

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

弊社は、2019年(平成31年)の会社設立以来、地元・熊本に密着して建設業を営んでいます。今般、国連が採択した持続可能な開発目標(SDGs)の理念に賛同し、「お客様から信頼されるパートナーとなるべく、誠実、丁寧、迅速に」を念頭に地域から愛されお客様から選ばれる会社を目指し、安心安全な地域社会の実現に貢献してまいります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	CO2排出削減 事務所のLED化やペーパーレス化を推進する。	・事務所のLED化 2023年度60%→2026年度100% ・ハイブリット車の導入 2023年度2台→2026年度3台 CO2排出量 2023年108t→2026年度2%減
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	業務の効率化及び生産性向上によりワークライフバランスと働きがい充実を図る。	・有給取得率 2023年度75%→2026年度85%以上 ・有資格者を増やす 2023年1名取得→2026年度2名増加
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	地域の安心安全への貢献 労災事故。交通事故の撲滅 環境に配慮した施工実施・環境事故防止	・BCP策定 2023年未策定→2024年策定→2026年継続 ・環境事故0件の継続 2023年0件→2026年0件

<パートナーシップ>

顧客及び地域住民や材料・機械備品・専門工事それぞれの業者との間に信頼関係を構築するとともに従業員が働きやすい職場環境の整備、地域社会に貢献できる企業を目指す。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。